

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第33週 (平成19年 8月13日 ~ 8月19日)

発行日: 平成19年8月22日

<月報> 第7月 (平成19年 7月1日 ~ 7月31日)

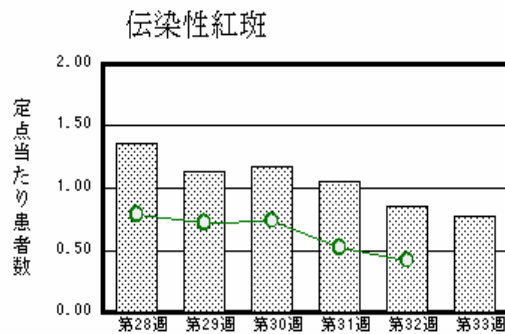
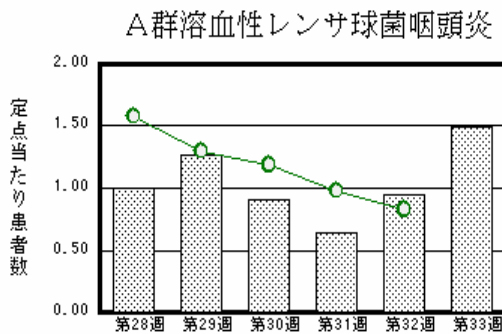
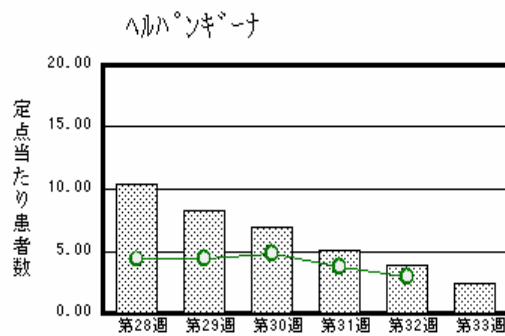
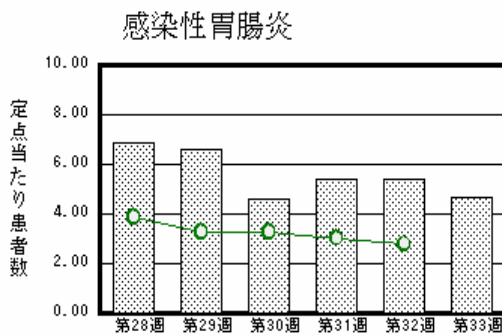
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎103名(4.68名) ヘルパンギーナ53名(2.41名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎33名(1.50名) 伝染性紅斑17名(0.77名) 手足口病12名(0.55名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(103名) ヘルパンギーナ(53名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(33名) 伝染性紅斑(17名) 手足口病(12名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は103名です。定点当たり報告数は減少しました(5.41名 4.68名)。地域別にみると福井地区10.57名、坂井地区4.67名、若狭地区3.50名、二州地区1.33名、丹南地区0.80名の順となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は53名です。定点当たり報告数は減少しました(3.82名 2.41名)。地域別にみると二州地区3.67名、奥越地区3.50名、坂井地区3.33名、若狭地区3.00名、福井地区1.86名、丹南地区1.20名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は33名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 1.50名)。地域別にみると坂井地区2.33名、丹南地区1.80名、奥越地区1.50名、福井地区1.43名、二州地区1.33名の順となっています。
6. 【伝染性紅斑】報告数は17名です。定点当たり報告数は減少しました(0.86名 0.77名)。地域別にみると奥越地区2.00名、福井地区1.14名、丹南地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2007年第31週号(7月30日~8月5日)要点

発生動向総覧	<第31週> 百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第31週の報告数は165例であり、今後も報告数の多い状況が続くと考えられるので、発生動向には注意が必要である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2007年/手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2007年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2007年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	アンゴラでのポリオ流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	女児 1名	
主な症状	腹痛、下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成19年	福井県	有症者24名、無症者5名
	全国	1,712名(7月29日現在)
平成18年同時期届出累計	有症者12名、無症者7名、全国1,494名	

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核4名の報告がありました。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 後天性免疫不全症候群1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成19年 第33週 平成19年8月13日(月) ~ 平成19年8月19日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(32週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									341 0.08
小児科 (22)	RSウイルス感染症									115 0.04
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33	1 0.33		1 0.50		4 0.18	14 0.64	1120 0.41
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.43	7 2.33	4 1.33		3 1.50	9 1.80	33 1.50	21 0.95	2296 0.83
	感染性胃腸炎	74 10.57	14 4.67	4 1.33	7 3.50		4 0.80	103 4.68	119 5.41	7630 2.77
	水痘	10 1.43		1 0.33				11 0.50	15 0.68	1710 0.62
	手足口病	4 0.57	1 0.33	1 0.33	2 1.00	2 1.00	2 0.40	12 0.55	21 0.95	3445 1.25
	伝染性紅斑	8 1.14				4 2.00	5 1.00	17 0.77	19 0.86	1145 0.42
	突発性発しん	5 0.71				1 0.50	1 0.20	7 0.32	14 0.64	2057 0.75
	百日咳									44 0.02
	風しん									7 0.00
	ヘルパンギーナ	13 1.86	10 3.33	11 3.67	6 3.00	7 3.50	6 1.20	53 2.41	84 3.82	8113 2.95
	麻しん(成人麻しんを除く)									47 0.02
	流行性耳下腺炎	2 0.29		4 1.33				6 0.27	10 0.45	953 0.35
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				9 0.02
	流行性角結膜炎	1 0.50						1 0.33		346 0.61
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.02
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺炎	3 1.50		*				3 0.50		127 0.28
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	成人麻しん	1 0.50			1 1.00			2 0.33		11 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第33週 平成19年8月13日(月)～平成19年8月19日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
～5ヶ月		～5ヶ月						1					3			～5ヶ月			1					
～11ヶ月		～11ヶ月				10		1		4			7			～11ヶ月								
1歳		1歳		1	4	10	4	2	2	3			18			1歳								
2歳		2歳		1	2	9	1	5	1				6		4	2歳								
3歳		3歳		2	5	10	3		1				4			3歳								
4歳		4歳			1	6	3	1	2				8		1	4歳								
5歳		5歳			4	7		1	1				5		1	5歳					1			
6歳		6歳			5	3		1	3				1			6歳								
7歳		7歳			2	6			3				1			7歳					1			
8歳		8歳			4	5			2							8歳		1						
9歳		9歳				3			1							9歳								
10～14歳		10～14歳			5	18										10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	6										15～19歳							1	
20～29歳		20歳以上				10			1							20～29歳							1	
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳					1		1	
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		4	33	103	11	12	17	7			53		6	合計		1	1		3		1	2
前期計		前期計		14	21	119	15	21	19	14			84		10	前期計								
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.29	1.57	0.87	0.73	0.57	0.89	0.5	***	***	0.63	***	0.6	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-10	12	-16	-4	-9	-2	-7			-31		-4	増減数		1	1		3		1	2

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	1				3				4		2					
坂井	1											0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	7	2	2	1			1		10	3	1					
合計	5	8	2	2	1	3		1		14	3	6	15	2			17
前期計	5	1	4	4		1		3		9	4	6	29	13			42
当期間/前期		8	0.5	0.5	***	3	***	0.33	***	1.56	0.75		0.52	0.15	***		0.4
増減数		7	-2	-2	1	2		-2		5	-1		-14	-11			-25

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
福井	2	0.50				1.50				2.00		2					
坂井	1											0					
二州	1											1					
若狭	0											1					
奥越	0											1					
丹南	1	7.00	2.00	2.00	1.00			1.00		10.00	3.00	1					
合計	5	1.60	0.40	0.40	0.20	0.60		0.20		2.80	0.60	6	2.50	0.33			2.83
全国7月	967	1.22	1.59	0.36	0.48	0.34	0.24	0.82	0.18	2.74	2.49	468	4.42	0.76	0.11		5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳														1		1
5歳~9歳																
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳													1			1
20歳~24歳			2		1						3					
25歳~29歳		2		2						4						
30歳~34歳		1								1						
35歳~39歳						2				2			1			1
40歳~44歳		1				1				2						
45歳~49歳		3						1		4						
50歳~54歳																
55歳~59歳																
60歳~64歳																
65歳~69歳		1								1						
70歳以上													12	1		13
合計		8	2	2	1	3		1		14	3		15	2		17
前期計		1	4	4		1		3		9	4		29	13		42
当期間/前期		8	0.5	0.5	***	3	***	0.33	***	1.56	0.75		0.52	0.15	***	0.4
増減数		7	-2	-2	1	2		-2		5	-1		-14	-11		-25

***は前期計が 0 のとき